

濡れた週末 (1979)

メディア 映画

ジャンル エロティック サスペンス

製作国 日本

色彩 Color

時間 71分

初公開日 1979/09/22

映倫 R-18

【解説】

脚本は神波史男、監督は根岸吉太郎。撮影は「十八歳、海へ」の安藤省平がそれぞれ務めている。妻子ある男性と女が堕ちる不倫関係の行く末を描いた作品。

靴工場の社長・後藤は、妻子ある身だが、事務員の志麻子と不倫関係にある。2人は後藤の妻則子に隠れては体を重ね合わせていたが、あるとき志麻子は矢野という男と関係を持ってしまう。後藤と則子の娘をあやす志麻子だが、2人目の子どもについて夫婦で会話をしているのを聞き、嫉妬のあまり矢野と同棲を始めることに。志麻子には若い矢野の体だけが癒しになるように思えたのだ。ところがそこへ、トコという女がやって来て奇妙な3人の同居生活が始まる。

【クレジット】

監督 根岸吉太郎

製作 三浦朗

企画 成田尚哉

脚本 神波史男

撮影 安藤庄平

美術 徳田博

編集 山田真司

音楽 浅岡弘行

助監督 池田敏春

出演 宮下順子

山下洵一郎

安達信康

亜湖

中島葵

浜村砂里